

フォrestaデント

クイックリアー

セルフライゲーション セラミック ブラケット

Quicklear® Brackets by FORESTADENT®

Strength and Aesthetics

Invisible and fast – a new quality of attractiveness



クイックリアー ブラケットを効果的にご使用いただくための手引

■ クイックリアー ブラケットの接着

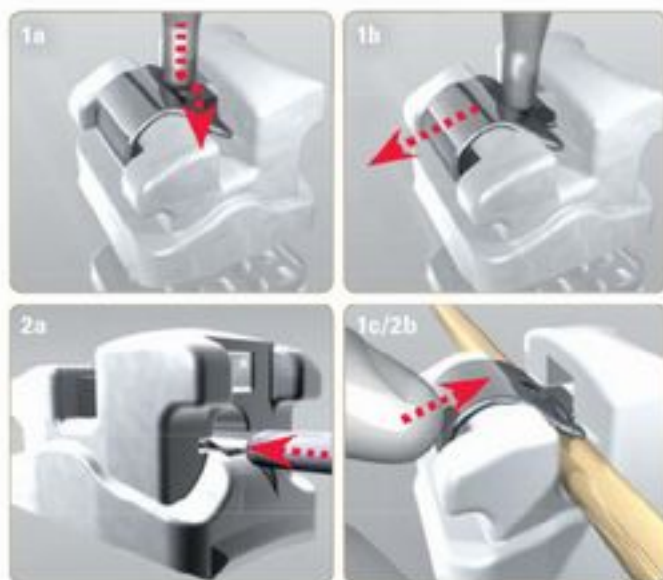


最適な機械的接着強度を得るために、クイックリアー ブラケット ベースは互い違いにオフセットをつけて彫り込まれています。プライマーをベースに塗布する場合* はブラケットベースのオフセット方向にそれぞれブラッシングしてください(1a/1b)。

レジン は ブラケットベースに必要最小限の量を塗布し、ブラケットは歯肉側を先に歯面に接触させるように装着してください。これによって、余剰レジンのクリップへの流入を防ぐことができます(2a/2b/2c)。

*. ご使用する接着剤によって使用方法が異なります。必ず使用説明書をお読みください。

ドイツ FORESTADENT社 日本総代理店
フォrestaデント・ジャパン株式会社



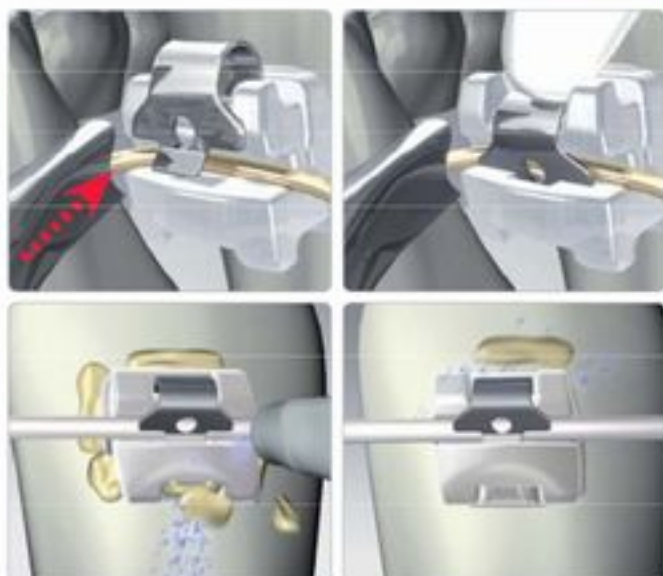
■ クリップの開閉方法：

クリップを開くときは2つの方法があります。唇側からクリップホールに専用インスツルメントの先端を歯面に垂直に差し込み、歯軸に対して平行のまま咬合側方向に動かします(1a/1b)。

又は、歯肉側からインスツルメントをクリップの突起にあてて押し込み、クリップを開きます(2a)。

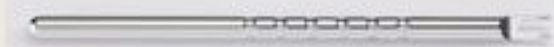
いずれの場合も必ず専用のインスツルメントを使用してください。クリップを閉めるときは指を使って容易に閉めることができます(1c/2b)。

ブラケットを装着した直後にクリップを開くときは、唇側から行ってください。



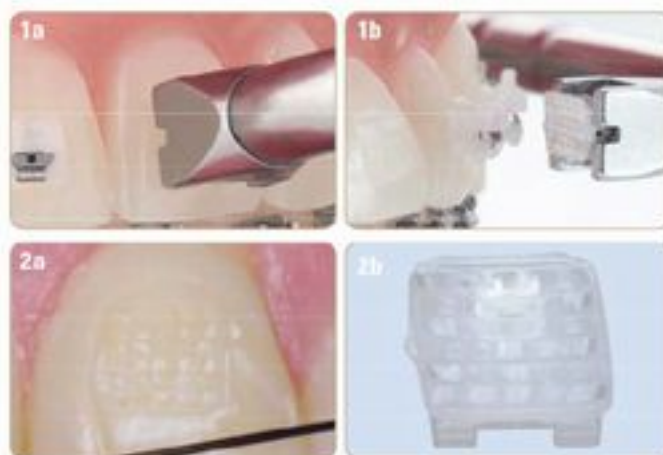
■ ワイヤ交換：

クリップを閉じる前に、アーチワイヤー ディレクター* 等を利用して、アーチワイヤーをブラケットスロットに深く押し込んでください。



*- C501-0861 アーチワイヤーディレクター

ワイヤー交換の前に、歯石などを除去するためエアブローなどを用いてブラケットの清掃を行うことを推奨します。



■ ブラケット撤去：

ブラケットの破損を避けるため、ディボンディングツールは咬合面に平行にして、ブラケットの近遠心の中央にしっかりと挟み込みます。ツールを遠心側にそのままゆっくりと倒しブラケットを撤去します(1a/1b)。余剰の接着剤は通常、歯面に残り、カーバイトバーなどで取り除きます(2a)。

ブラケット撤去には必ずクイックリアー専用ディボンディングツールを使用してください。